

令和4年7月15日
消 防 庁

令和4年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰

令和4年度安全功労者・消防功労者総務大臣表彰受賞者は、次のとおりです。

安全功労者表彰受賞者 個人16名、団体12団体

消防功労者表彰受賞者 消防団員2名、女性（婦人）防火クラブ員5名

（受賞者名等は、別紙の受賞者名簿に記載されています。）

安全功労者総務大臣表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のため、各種安全運動、安全のための研究、もしくは教育又は災害の発生の防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という目的で、消防職団員以外の個人・団体を受賞対象とし、行っているものです。

消防功労者総務大臣表彰は、「国民の生命、身体、財産を災害から防護するため、郷土愛護の精神に基づき、消防活動、火災予防思想の普及等に献身的に尽力している消防団員及び女性（婦人）防火クラブ員の士気高揚を図る」という目的で行っているものです。

- 安全功労者・消防功労者総務大臣表彰式
 - （1）日時 7月22日（金）11時00分～11時30分
 - （2）場所 合同庁舎第二号館地下2階講堂
東京都千代田区霞が関二丁目1番2号



連絡先
消防庁総務課
泉水政策評価広報官・
横堀係長・加藤事務官
TEL 03(5253)7521内線 42177
FAX 03(5253)7531

令和4年度

安全功勞者総務大臣表彰
消防功勞者総務大臣表彰

令和4年7月

消 防 庁

1 安全功労者総務大臣表彰受賞者（個人の部）

- とみ た 富田 たかし 隆（栃木県・足利市防火協会 会長） ----- 1
- ぬま お さち こ 沼尾 幸子（栃木県・日光市女性防火クラブ連合会 会長）
- すず き あき お 鈴木 明男（埼玉県・北本市防火安全協会 会長） ----- 2
- あん どう とし お 安藤 順夫（千葉県・長生郡市危険物安全協会 会長）
- おき の てろ ひこ 沖野 光彦（東京都・荏原災害予防協会 会長） ----- 3
- けん もつ せい きち 剣持 成吉（東京都・城東防火管理研究会 相談役）
- すぎ た こう いち 杉田 光一（東京都・向島防火管理研究会 会長） ----- 4
- もち つき きよ し 望月 清志（東京都・矢口消防協力会 会長）
- あり みつ ゆき のり 有光 幸紀（大阪府・東成防火協力会 会長） ----- 5
- すぎ もと さぶ ろう 杉本 三郎（大阪府・東大阪市中防火協力会 副会長）
- ひ ぐち かつひ こ 樋口 勝比古（大阪府・大阪狭山防災協会 会長） ----- 6
- き だ さち え 木田 幸枝（広島県・福山市北防火協会 副会長）
- お ぼた むつ こ 小幡 睦子（山口県・命信寺保育園幼年消防クラブ 会長） ----- 7
- やす おか ち さと 保岡 千里（徳島県・徳島県婦人防火クラブ連合会 副会長）
- こ みや ひろ よし 小宮 浩義（福岡県・みやま市防災協会 副会長） ----- 8
- はま だ ちづ こ 濱田 千鶴子（鹿児島県・鹿児島県女性防火クラブ連絡協議会 副会長）

2 安全功労者総務大臣表彰受賞者（団体の部）

- お ろ べ じ ち しんこうかいじしゅぼうさいそしき 尾呂部自治振興会自主防災組織（岩手県） ----- 9
- にっこうしきけんぶつほあんきょうかい 日光市危険物保安協会（栃木県）
- げ ろ し じょせいぼうか 下呂市女性防火クラブ（岐阜県） ----- 10
- いっぽんしゃだんほうじんきょうとしょうぼうせつびきょうかい 一般社団法人京都消防設備協会（京都府）
- こくりつだいがくほうじんおおさかきょういくだいがく 国立大学法人大阪教育大学（大阪府） ----- 11
- かんさいねつかがくかぶしきがいしゃ あまがさきじぎょうしょ 関西熱化学株式会社 尼崎事業所（兵庫県）
- じょうなんふじんぼうか 城南婦人防火クラブ（兵庫県） ----- 12
- よこおぼうさいふくし 横尾防災福祉コミュニティ（兵庫県）

- おおかわしよせいぼうか 大川市女性防火クラブ（福岡県） ----- 13
- いりょうほうじんきせいかい おもてさんどうよしだびょういん かいごろうじんほけんしせつ 医療法人起生会 表 参道吉田病院・介護老人保健施設なでしこ（熊本県）
- かぶしきがいしゃ 株式会社えがお（熊本県） ----- 14
- いっぽんざいだんほうじんみやざきけんしょうぼうせつびきょうかい 一般財団法人宮崎県消防設備協会（宮崎県）

3 消防功労者総務大臣表彰受賞者（消防団員）

- いし おか ひろ ひで 石 岡 博 英（青森県・外ヶ浜町消防団 団長） ----- 15
- よし だ とし ゆき 吉 田 利 行（長崎県・新上五島町消防団 団長）

4 消防功労者総務大臣表彰受賞者（女性防火クラブ員）

- お がた みちこ 尾 形 みち子（山形県女性防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 16
- さ さき きよえ 佐々木 喜代枝（千葉県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長）
- かた おか のぶ こ 片 岡 信 子（福井県女性防火クラブ連絡協議会 会長） ----- 17
- よこ い みつこ 横 井 美津子（滋賀県女性防火クラブ連絡協議会 副会長）
- いけ だ ほ なみ 池 田 穂 波（福岡県女性防火クラブ連絡協議会 副会長） ----- 18

安全功労者総務大臣表彰を受賞した個人及び団体

個人の部

とみた たかし
○富田 隆

栃木県・足利市防火協会 会長

平成23年6月に足利市防火協会副会長に、平成29年5月からは会長に就任。消防の重要性を深く認識し、豊富な経験と卓越した指導力により、永きにわたり会の育成発展に尽力している。創意工夫と改善に目を向けて発展、充実に導いた功績は誠に顕著である。

また、消防関係団体の行う研修会等に積極的に参加するほか、住宅用火災警報器設置促進のPR、消防フェアの開催協力など、多岐にわたる事業の中心を担い、率先垂範な姿勢で取り組み、安全安心な街づくりや地域住民の防火防災意識の高揚、火災予防の普及・啓発に多大な貢献をしている。

ぬまお さちこ
○沼尾 幸子

栃木県・日光市女性防火クラブ連合会 会長

平成18年の市町村合併に伴い発足した日光市女性防火クラブ連合会で発足当初から連合会役員につき、平成25年4月から連合会会長に就任して以来、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

さらに平成25年には栃木県婦人防火クラブ連合会役員として四役を務め、日光市のみならず、栃木県の消防機関及び関係団体が実施する事業にも積極的に参加している。また、他県女性防火クラブとの交流を図るなど、その防火思想に対する姿勢は会員の信頼を集めており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の普及・啓発に多大な貢献をしている。

すずき あきお
○鈴木 明男

埼玉県・北本市防火安全協会 会長

北本市防火安全協会の設立時から理事として活動し、平成29年5月からは会長に就任し、現在に至るまで、会員相互の融和親睦と危険物施設における事故防止、さらに、率先して地域の防火・防災に取り組むなど、豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

市内の防火・防災の行事には積極的に参加し、自ら先頭に立って会員事業所及び地域住民に呼びかけるなど、市民の防火防災意識の高揚に努めている。

また、平成29年5月から公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会の監事を務め、防火思想の普及・啓発に尽力し、地域の安心・安全に多大な貢献をしている。

あんどう としお
○安藤 順夫

千葉県・長生郡市危険物安全協会 会長

平成15年に長生郡市危険物安全協会理事に就任し、平成17年には副会長に、平成23年から会長に就任し、以来、会員からの深い信頼を集め、高い識見と卓越した指導力により会の充実と育成発展に尽力している。

この間、消防関係団体と連携・協力した研修会や各種行事等に参加し、会員相互の融和親睦と、危険物施設における安全管理や事故防止の啓発活動に取り組んでいる。

また、火災予防運動期間中には、小学生を対象に防火ポスター展を開催し、子供たちの火災予防思想の高揚や健全な育成を図り、安心・安全な地域社会づくりに多大な貢献をしている。

おきの てるひこ
○沖野 光彦

東京都・荏原災害予防協会 会長

平成3年7月、荏原災害予防協会に入会して以来、平成15年5月から監事、平成19年5月から副会長を歴任して、平成27年5月には会長に就任し、多年にわたり防火・防災思想の普及に努め、豊富な見識と卓越した指導力、積極的な行動力により会の育成発展に尽力している。

特に、荏原消防署と連携して開催する防火防災講演会や火災予防運動等の各種行事において、消防署管内の品川区民と事業者に対して積極的に働きかけて、地域の防火防災思想の普及及び防災行動力の向上を図っている。

けんもつ せいきち
○釧持 成吉

東京都・城東防火管理研究会 相談役

昭和25年城東防火管理研究会に入会して以来、理事、会計監査、副会長を歴任、平成23年5月には会長に就任し、この間、多年にわたり防火管理に関する普及発展及び防火防災意識の高揚に努め、卓越した指導力、積極的な行動力により会の発展に尽力している。

特に、城東消防署と連携して開催する火災予防運動や自衛消防審査会等の各種行事において、消防署管内の江東区民と事業者に対して積極的に参加等を働きかけて、地域の防災力の向上、防火防災意識の高揚を図っている。

また、町会役員や地元神社総代を務めるなど、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全の確保に多大な貢献をしている。

すぎた こういち
○杉田 光一

東京都・向島防火管理研究会 会長

平成14年4月より向島防火管理研究会理事に就任し、その後、際立った指導力と信望の厚さが評価され、平成15年には副会長、平成18年には会長に就任した。その間、事業所の防火管理者および関係者の自主防火管理能力の向上を図るため、自衛消防活動技術の研究を通じて、火災予防と地震被害軽減を図るために必要な防火管理の知識を習得する取り組みを行っている。また、併せて会員相互の融和と消防署等との連携を図っている。

さらに、向島防火管理研究会のほか、向島各協働団体の顧問として相互の連携調整、各種活動に尽力しており、会員はもとより消防機関や地域住民の信頼も厚い。安全な地域社会を実現するために事業推進を行い、防火安全に多大な貢献をしている。

もちづき きよし
○望月 清志

東京都・矢口消防協力会 会長

昭和48年4月、矢口消防協力会に入会して以来、理事、副会長を歴任、平成23年6月には会長に就任し、この間、多年にわたり防火防災思想の普及に努め、豊富な見識と卓越した指導力、積極的な行動力により会の育成発展に尽力している。

特に、矢口消防署と連携して開催する火災予防運動や救急普及業務等の各種行事において積極的に協力し、地域の防火防災意識の高揚を図っている。

また、矢口消防懇話会常任理事兼会計をはじめ、蒲田防犯協会会長等の各団体の要職に就き、地域全体の安心・安全に多大な貢献をしている。

ありみつ ゆきのり
○有光 幸紀

大阪府・東成防火協力会 会長

平成16年に東成防火協力会監事、平成19年には会長に就任し、以来、会員からの深い信頼を集め、豊富な見識と卓越した指導力により会の育成発展に尽くしている。

さらに、平成30年に大阪市内の25の防火協力会の集合体である大阪市連合防火協力会会計理事に就任するなど、消防関係団体の要職に就き、会の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力している。東成区はもとより大阪市の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全に多大な貢献をしている。

すぎもと さぶろう
○杉本 三郎

大阪府・東大阪市中防火協力会 副会長

平成2年4月に東大阪市中防火協力会理事に就き、常任理事、監事を経て、平成21年4月に副会長に就任。豊富な識見と卓越した指導力により会の育成発展に尽くし、火災予防啓蒙、防火安全及び危険物災害防止指導等、自ら先頭に立って会員事業所及び地域住民に呼びかけるなど、市民の防火意識の高揚に努めている。

さらに、平成元年4月には東大阪市消防団分団長、平成12年4月には地元自治会の会長に就任するなど、各種の消防関係団体の要職に就き、各団体の育成発展を通して、防火思想の普及・啓発に尽力している。管内のみならず市内全域の消防・防災の指導者として活動しており、地域住民の信頼も厚く、地域の安心・安全に多大な貢献をしている。

ひぐち かつひこ
○樋口 勝比古

大阪府・大阪狭山防災協会 会長

平成4年、大阪狭山市防火協会（現大阪狭山防災協会）役員理事に就任し、平成6年に副会長、平成18年に会長を歴任している。火災や危険物に起因する災害を未然に防止するため、街頭防火キャンペーンでは、積極的に大型スーパーなどの現場へ赴き、直接市民にふれあうことで防火の大切さを訴え、熱心に住民広報に取り組み、地域住民の防火・防災意識の高揚に大いに貢献している。

また、幅広い年齢層に高い意識付けを行うために、消防署や市教育委員会と協力し、市内小中学校の防火図画募集事業の優秀者に贈呈する記念品を助成協力し、学生の防火・防災意識の高揚にも積極的に取り組んでいる。

きだ さちえ
○木田 幸枝

広島県・福山市北防火協会 副会長

平成5年に福山市北防火協会千田支部の副支部長に就任して以来、平成18年に福山市北防火協会副会長及び福山市防火協会連合会理事の要職を歴任。その間、防火協会の運営に積極的に携わり、焼死火災撲滅として住宅用火災警報器設置等の推進や、住宅防火の推進として春・秋の火災予防運動期間中に関係機関と連携した街頭広報・防火教室等の実施、初期消火技術の向上のため消火技術競技大会の開催、消防競技大会への参加をはじめとした消火器訓練の実施等、常に熱意をもって防火・防災思想の普及徹底並びに消防力の充実強化に尽力し、消防行政に多大な貢献をしている。

おばた むつこ
○小幡 睦子

山口県・命信寺保育園幼年消防クラブ 会長

平成17年命信寺保育園幼年消防クラブの会長に就任し、クラブ員に対して、消防職員による防火講話の実施や毎月の避難訓練の実施を通して防火防災に関する知識を習得させ、次世代を担う子どもたちの教育を熱心に行っている。訓練時には、紙芝居等を使った様々な手技手法を凝らした指導を繰り返し実施することで、いつどこで災害が起きても自分の身は自分で守るために、園児自身が考えて行動できるような柔軟性に富んだ指導を行っている。

また春・秋の全国火災予防運動期間中には、大型商業施設への火災予防に関する絵画の掲示など、幼年消防クラブ員および保護者にとどまらず、市民に対しても火災予防啓発を行い、地域の安心・安全に多大な貢献をしている。

やすおか ちさと
○保岡 千里

徳島県・徳島県婦人防火クラブ連合会 副会長

平成9年2月徳島市勝占東部婦人防火クラブ会長に就任して以来、各種防災訓練や研修会、救命講習の開催に積極的に取り組み、識見を深めていく姿勢は他の模範である。

また、平成17年から毎月発行する地域コミュニティ会報に、季節に合わせて火災予防の記事を掲載するなど、地域での広報活動を永年継続し、住民の防火・防災意識の高揚に尽力している。

平成28年5月には徳島市婦人防火クラブ連合会会長、同年6月には徳島県婦人防火クラブ連合会副会長の要職に就き、豊富な識見と卓越した指導力を生かして会の育成発展に尽力するなど、地域住民の信頼も厚く、地域防災力の向上に多大な貢献をしている。

こみや ひろよし
○小宮 浩義

福岡県・みやま市防災協会 副会長

平成15年、三山地区防災協会（現・みやま市防災協会）の監事に、平成25年に理事、平成26年に副会長に就任し、豊富な識見とその卓越した指導力により、役員として長きにわたり会の発展に尽力している。

ひとり暮らし高齢者世帯への住宅用火災警報器設置促進事業を継続して実施し、市内の設置率向上に大きく貢献している。また、各種防災事業を通して、会員の防災意識の高揚、防火・防災思想の普及に努めている。

さらに、協会の運営に対して率先して行動し指導力を発揮するなど、会員からの人望も厚く、会の育成発展に大きく寄与するとともに、地域全体の安心・安全なまちづくりに多大な貢献をしている。

はまだ ちづこ
○濱田 千鶴子

鹿児島県・鹿児島県女性防火クラブ連絡協議会 副会長

昭和62年、若松町婦人防火クラブ入会時から積極的に防火活動に参加し、平成9年には同クラブを引継ぎ、副田女性防火クラブを結成した。同クラブの代表として自ら率先して住宅用火災警報器の設置の呼び掛け等の防火活動を行っているほか、応急手当の普及・啓発活動にも取り組むなど、地域防災力向上の牽引者としての功績は誠に顕著である。

平成30年には鹿児島県婦人防火クラブ連絡協議会（現：鹿児島県女性防火クラブ連絡協議会）副会長に就任し、県内女性防火クラブ員の育成や防火思想の普及・啓発を図るため、研修会の開催に尽力するなど、地域の安心・安全に多大な貢献をしている。

団体の部

お ろ べ じ ち しんこうかいじしゅぼうさいそしき
○尾呂部自治振興会自主防災組織

(会長 早坂 信一)

所在地 岩手県岩手郡

平成22年3月に発足以来、尾呂部自治振興会自主防災組織は、地域における自主防災組織の要として、町の防災事業への協力はもとより、地域住民の防災意識の高揚に努めている。

特に平成22年に発生した横沢大災害では、ゲリラ豪雨を主原因とした河川の氾濫により多数の家屋が冠水し大量の泥が堆積する状況になり、住民が一丸となって1週間以上自主的に物資の搬出や炊き出しに協力した。本災害を教訓として、より一層防災力の向上に努め、今日まで地域の防災リーダーの一翼を担っている。他の自主防災組織の模範であり、地域の安心・安全に多大な貢献をしている。

にっこうしきけんぶつほあんきょうかい
○日光市危険物保安協会

(会長 大橋 東四郎)

所在地 栃木県日光市

協会発足以来、会員相互の理解と協力により、危険物施設における火災及び漏洩等の事故発生の絶無に向け自主保安対策を推進し、保安講習会受講の呼びかけや危険物安全週間中の啓発チラシの配布、危険物流出事故対策として必要な資機材（オイルマット等）を購入し各消防署へ備蓄を依頼するなど、不時の災害に備えている。

また、新入学全児童へ啓発品寄贈や、危険物火災に対する初期消火の技術の習得として消火競技会の開催、危険物取扱いの個々の学習として県外視察研修の実施など、災害に強いまちづくりに多大な貢献をしている。

げ ろ し じょ せい ぼう か
○下呂市女性防火クラブ

(会長 二村 チズ子)

所在地 岐阜県下呂市

平成16年、下呂市の誕生と同時に結成された下呂市女性防火クラブでは、合併以前の旧町村時代からクラブ活動が盛んに行われている。

昭和34年に小坂町婦人防火クラブが結成されたことを皮切りに、その存在価値が高まり「萩原町」「金山町」「馬瀬村」「下呂町」にも婦人防火クラブが結成され、63年という長きにわたり活動を行っている。

現在行っている主な活動は、園児への防災紙芝居の上演、バケツ注水競技会の開催、老人世帯への防火訪問などである。

「助け合いで地域を守ろう」というスローガンのもと、女性ならではの視点に立った活動を展開し、全市民に対して防火・防災意識の高揚に多大な貢献をしている。

い っ ぱ ん し ゃ だ ん ほう じん き ょ う と し ょ う ぼう せ つ び き ょ う かい
○一般社団法人京都消防設備協会

(会長 奥村 昇三)

所在地 京都府京都市

平成元年4月の設立以来、火災予防思想及び消防用設備等の適正な維持管理の啓蒙、消防用設備等に関する調査及び研究、消防用設備等に関する各講習会事業を展開する一方、消防用設備等の工事、整備及び保守点検等業務に携わる者の育成及び資質の向上等、人材の育成も行っている。

また、消防用設備等に関する情報の提供、関係図書の出版、頒布や消防設備業務を営む者の登録等積極的な事業の運営と発展に寄与している。これらの活動により関係行政機関及び関係団体との連結調整を図り、府内一円の安心・安全な地域づくりに多大な貢献をしている。

こくりつだいがくほうじんおおさかきょういくだいがく
○国立大学法人大阪教育大学

(学長 岡本 幾子)

所在地 大阪府柏原市

当該団体は明治7年の開学以来、防災教育の重要性を深く認識しており、教員養成教育の一環として様々な取り組みを行ってきた。

大規模地震に備えた防火・防災訓練については平成16年より毎年実施し、令和2年3月には大阪府柏原市・大阪府警柏原警察署・柏原羽曳野藤井寺消防組合と、大規模災害発生時に所有する柏原キャンパスの敷地や施設に災害対策拠点を設置し、市、警察、消防が実施する救出救助活動や応急復旧活動が円滑に実施できるよう備えることを目的とした「災害時における大学施設の一時使用に関する協力協定」を締結するなど、地域の防火防災意識の高揚と、将来教育現場で活躍することが期待できる学生に対する防火・防災教育に、多大な貢献をしている。

かんさいねつかがくかぶしがいしゃ あまがさきじぎょうしょ
○関西熱化学株式会社 尼崎事業所

(尼崎事業所長 井上 朋彦)

所在地 兵庫県尼崎市

当該事業所は、昭和31年8月に日本の鉄鋼業を支えるコークス供給事業所として設立以来、時代とともに変わるニーズを捉えた事業を展開し社会に貢献してきた。日々防火防災管理の徹底に努め、法令遵守に細心の注意を払うことで、自社のみならず、グループ会社及び近隣事業所をも巻き込んだ地域社会における防火防災活動を積極的に推進し企業の社会的責任を果たしている。

また、行政が推進する防火防災事業にも積極的に参画し、最新の情報収集に努めるとともに、尼崎市内の事業所約700社が加入する尼崎市防火協会において西支部役員を歴任するなど、市内の防火防災の模範として多大な貢献をしている。

じょうなんふじんぼうか
○城南婦人防火クラブ

(隊長 藤原 晴美)

所在地 兵庫県姫路市

平成20年7月に結成して以来、「防火の一步は家庭から」を合言葉に、防火研修会や消火訓練を実施し、婦人層の防火知識の高揚と消火技術の向上を推進し、家庭からの火災発生防止と地域の火災の減少に大いに貢献している。そのうえ、住宅用火災警報器の必要性を広く訴え、住宅用火災警報器の設置率の向上を積極的に推進している。

また、防災意識の高揚を主眼とし、炊き出し訓練を実施するほか、消防団や地域の自主防災会と連携して防災訓練に積極的に参加する等、地域コミュニティとの連携強化による地域防災力の向上を図り、安心・安全で魅力的な地域社会の構築に多大な貢献をしている。

よこおぼうさいふくし
○横尾防災福祉コミュニティ

(本部長 椿原 康正)

所在地 兵庫県神戸市

平成7年に発生した阪神・淡路大震災を教訓とし、平成10年12月に発足して以来、地域住民が協力し、災害に強いまちづくりを目指している。

地域では、子供たちへの防災学習や広報誌による防災意識の啓発、研修会への積極的な参加、住宅用火災警報器の普及推進、小型動力ポンプでの放水訓練などを行っており、コロナ禍においても感染防止対策に配慮した上で、活発に活動している。

また、消防署や区役所、警察など公的機関との連携を密にすることで、行政と地域の意思疎通が円滑に行われており、安心・安全なまちの実現に大きく寄与している。

おおかわしじょせいぼうか
○大川市女性防火クラブ

(会長 川野 栄美子)

所在地 福岡県大川市

大川市女性防火クラブは、平成元年2月に、婦人層の防火意識の高揚と防火思想の普及を図るべく結成された。

結成以降、大川市総合防災訓練、秋季火災予防運動に伴う火災予防街頭広報及び大川市消防出初式等の行事に参加し、また、市内婦人層への呼びかけを行うことで、家庭での防火・防災意識の高揚に大いに貢献しているほか、福岡県女性防火クラブ連絡協議会に参加し、他市町村の女性防火クラブとの情報交換に努めている。また、戸別訪問による住宅用火災警報器設置促進活動を実施するなど、住宅防火についての活動も積極的に推進している。

いりょうほうじんきせいかい おもてさんどうよしだびょういん かいごろうじんほけんしせつ
○医療法人起生会 表参道吉田病院・介護老人保健施設なでしこ

(理事長 吉田 元樹)

所在地 熊本県熊本市

昭和26年6月に医療法人を設立して以来、24時間体制による安全対策の強化を図っている。平成10年に優良防火管理者の熊本市長表彰を受賞した。平成15年に熊本厚生病院と統合したことに伴い吉田病院から表参道吉田病院に名称を変更し、同年、介護老人保健施設なでしこを併設している。

新入社員採用時と年2回の防火防災の訓練に加え、年3回以上の教育研修を防火管理者が中心となって行うなど、全職員を挙げて防火防災意識の高揚に取り組んでいる。

平成28年に発生した熊本地震の際は、近隣住民約600人の受け入れや、被災病院からの患者受け入れを実施した。現在も地域の防災拠点として、地域との連携に努めている。

かぶしきがいしゃ
○株式会社えがお

(代表取締役会長兼社長 北野 忠男)

所在地 熊本県熊本市

平成2年に設立して以来、長年にわたり適正な防火防災管理に努め、消防訓練は毎年欠かさず実施されており、訓練に対して熱心に取り組む姿勢や、熊本市東消防署が企画した防災講習会に参加した事業所中一番多くの参加実績を誇る等、防火防災意識の高さが窺える。

また、平成28年4月に発生した熊本地震の際には、従業員や社屋が被災したにもかかわらず、従業員及び社屋の安全を確認したのち、迅速に被災者へ避難場所、トイレ、食糧及び毛布等の提供を行う等、地域への社会貢献度も非常に高く、他事業所の模範となった。

いっばんざいだんほうじんみやざきけんしょうぼうせつびきょうかい
○一般財団法人宮崎県消防設備協会

(理事長 坂元 耕三)

所在地 宮崎県宮崎市

昭和52年6月に設立して以来、火災による県民の生命身体の安全確保及び財産の被害軽減を図り、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的に、今日まで、消防用設備等の設置及び維持管理の適正化や、消防用設備等関連業務に携わる消防設備士及び消防設備点検資格者等の資質の向上等の育成指導、防火対象物関係者への啓発、火災予防思想の普及・啓発、各種防災活動への参加等の各種事業を展開してきた。

これらの事業を通じ、県内のデパート、旅館・ホテル、病院、工場、事業所ビル等の防火対象物及び一般住宅の防火安全の徹底と地域住民に対する防火防災意識の高揚に多大な貢献をしている。

消防功労者総務大臣表彰を受賞した消防団員 及び女性防火クラブ員

消防団員

いしおか ひろひで
○石岡 博英

青森県・外ヶ浜町消防団 団長

昭和52年に入団以来45年余の永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

災害発生に際しては、常に町民の尊い生命財産の保護にあたり、消防人としての職責を全うしていることは、町民等しく認めるところでありその功績は誠に大なるものがある。

令和元年10月24日午前2時頃に出火し、船小屋3棟、附属小屋3棟を全焼した外ヶ浜町蟹田塩越の火災では、団長として各分団消防車と出動団員を適所に配置するなど消火活動を指揮し、被害を最小限に抑えることに貢献した。

また、令和2年からは、公益財団法人青森県消防協会副会長としても尽力し、その功績は誠に顕著である。

よしだ としゆき
○吉田 利行

長崎県・新上五島町消防団 団長

昭和53年に入団して以来、43年余の永きにわたり、一貫して消防使命の重要性を認識し、地域住民の安全確保の達成に対する姿勢は、他の模範である。

平成30年の団長就任後は、町当局への積極的な働きかけにより、乙種衣および活動服の更新、さらには、救助用半長靴をはじめとする安全装備品の充実に力を注いだ。また、近年では、国が定めた基準に沿った形で団員の処遇改善を実現させた。

また、従来にも増して団員の教育にも力を注ぎ、特に普通救命講習会の開催により、団員の救命技能向上に努めた。

平成30年からは長崎県消防協会の理事としても尽力しており、その功績は誠に顕著である。

女性（婦人）防火クラブ員

おがた
○尾形 みち子

山形県女性防火クラブ連絡協議会 会長

平成18年に上山市婦人防火連絡協議会（現 上山市女性防火連絡協議会）会長に就任し、地域の防火啓発運動を積極的に推進している。また、山形県女性防火クラブ連絡協議会の副会長、会長を歴任し、県内約2万人のクラブ員の指導者として、各市町女性防火クラブ相互の活発な意見交換を推進し、防火思想の普及・啓発、女性防火クラブ員を熱心に激励・指導するなど、会長として力強くリーダーシップを発揮することで、県内女性防火クラブの活性化に尽力した。

令和3年度の日本防火・防災協会会長表彰を受賞するなど、その評価を得ており、地域防災力向上の牽引者としての功績は顕著であり、他の模範である。

ささき きよえ
○佐々木 喜代枝

千葉県婦人防火クラブ連絡協議会 副会長

平成4年から平成23年3月まで千葉市消防団として活動。平成23年4月からは「女性消防クラブひまわり」を発足し、会長として率先して地域の防火活動に積極的に参加している。

平成27年の千葉県婦人防火クラブ連絡協議会副会長に就任後も、地域の安全確保に多大な貢献をしており、消防署で行われる消防フェア等へ参加し、住宅用火災警報器の普及・啓発活動等を実施している。

さらに、県協議会等を通じての各情報等について地域にフィードバックするなど、女性消防クラブ員の資質の向上に尽力している。

令和3年度の日本防火・防災協会会長賞受賞後も、地域防災力向上のために女性消防クラブの牽引者として活動しており、功績は誠に顕著であり、他の模範である。

かたおか のぶこ
○片岡 信子

福井県女性防火クラブ連絡協議会 会長

平成6年4月に味真野地区女性自警消防隊に入隊して以来、南越女性消防クラブ会長、越前市消防団式部さくら分団の初代分団長を歴任し、住民と消防のパイプ役に尽力した。

令和2年の福井県女性消防クラブ連絡協議会会長就任後は、同クラブでの研修会等で得られた知見を基に、防火・防災思想の啓発へ県全体の指導者として活躍するなど、地域防災力向上の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。

令和3年度の日本防火・防災協会会長表彰を受賞してからは、持ち前の指導力をさらに発揮し、「家庭から火を出さない」を念頭に住宅用火災警報器の設置促進、経年劣化による交換など火災予防に関連した活動に尽力している。

よこい みつこ
○横井 美津子

滋賀県女性防火クラブ連絡協議会 副会長

平成21年4月に中野区女性防火クラブのクラブ長に就任し、家庭における火災予防の普及と防火思想の向上に努めるとともに地域の近隣協力体制の強化を図り、火事のない明るい安全な町作りに貢献している。

平成25年度から滋賀県女性防火クラブ連絡協議会の理事を務め、平成26年度から同協議会副会長に就任する。いざという時の飯、通称「イザメシ」や、災害時に受けるストレスに目を向け、熱心に研究に取り組む。また他府県の女性防火クラブと積極的に交流を図り、そこで得た知識をフィードバックするなど滋賀県女性防火クラブを牽引する存在である。現在は、次世代の女性防火クラブ員の育成のため精力的に活動している。

いけだ ほなみ
○池田 穂波

福岡県女性防火クラブ連絡協議会 副会長

平成19年5月の那珂川市女性防火クラブ（旧那珂川町女性防火クラブ）発足時から、会長として率先して地域での防火防災活動に積極的に参加し、地域の火災予防の徹底と防火防災思想の普及に努め、地域の安全確保に多大な貢献をしている。

平成21年4月の福岡県女性防火クラブ連絡協議会の副会長就任後は、住宅用火災警報器の普及啓発活動等、地域防災力向上の牽引者としての功績は誠に顕著であり、他の模範である。

また、令和3年の日本防火・防災協会会長表彰受賞後についても、自ら率先して、防災への取組みの一環である炊き出し訓練や、防火・防災意識高揚のための寸劇ビデオの放映等に積極的に取り組んでいる。

| 総務大臣表彰の種類 | | 受賞者数 | 計 |
|-----------|----------|------|----|
| 安全功労者表彰 | 個人 | 16 | 28 |
| | 団体 | 12 | |
| 消防功労者表彰 | 消防団員 | 2 | 7 |
| | 女性防火クラブ員 | 5 | |